



## 細木 病院

## 令和8年度 細木病院の取り組み 「ワクワクする細木病院！」



院長 細木信吾

2026年度がスタートしました。早いもので私も院長就任5年目を迎えました。堅調だった昨年度を振り返り、今年度の抱負をお伝えします。

ポストコロナに加えて人件費や物価が高騰した2025年度。厳しい年だったからこそ、職員一丸となれ、細木病院の大きな転換期となりました。地域の高齢患者さんや心臓病患者さんの救急応需を含めた入院受け入れ強化、コスト削減へのさまざまな取り組み、職員満足度を向上させる働き方チャレンジが、細木病院の新たな一歩になったと感じています。

『患者さんや地域へハッピーを届けるためには職員がハッピーでなくてはならない』という思いから、MSHP (Medical Staff Happy Project) という多職種スタッフからなるグループを結成、ボトムアップ式での職場改善の取り組みを始めました。この取り組みは、**高知県主催の Kochi Work Style Award 2026 最優秀賞、インディードリクルート社主催の Good Action Award 優秀賞**の選定根拠の一つになり、高い評価をいただきました (詳しくはこちら➡)。



アワードW受賞の快挙!



2026年度は、昨年度の取り組みをベースに、患者さん、地域の皆さん、職員の皆さんにとって、『ワクワクする細木病院!』となるような取り組みを行っていきます。

### ■ワクワク①

今年度は、細木病院グループ創立80周年の年です。開院日である7月1日(水)、これまで当院を支えてくださった全ての皆さんに80年の感謝を伝える記念式典を予定しています。細木病院の歴史、心臓病、人生についての講演、地域の子供たちによる龍馬ソング、細木病院のオリジナルソング+イメージイラスト発表、落語など盛りだくさんの内容です。も 地域と共に。ありがとうを、これからも 当然無料ですので、ぜひ **HOSOGI HOSPITAL 80th** にご参加ください。

### ■ワクワク②

診療面では、長らく不在だった消化器内科部長に小島康司先生が新たに着任されます。内視鏡のスペシャリストですし、メンタルストレスからくる消化器疾患も専門とのこと、ご活躍を期待しています。さらに、今年度から内科専門医研修を開始します。ケアミックスの強みを活かして、急性期から、包括期、慢性期、在宅まで、すべての病期の患者さんを診ることのできる総合力の高い内科医の育成に取り組みます。高知県の若手内科医の確保に貢献していきます。

### ■ワクワク③

施設面の課題が、手狭な1階外来待合スペースと老朽化した医局棟でした。外来待合スペース拡張に向けて、バックヤードの部署移動を行い、患者さんがゆったりできる待合スペースのリフォームを行います。先日、当院を見学に来られた医学生さんとの約束を守るべく、医局の全面改装も行う予定です。 (P.2に続く)



### ■ワクワク④

職員の皆さんには、公平で透明性のある人事制度の刷新を行います。以前より古くなった給与・人事考課制度に対するコメントを多くいただいていた。3年前から準備を行い、職員の皆さんに参加してもらいながら新しい制度を作り上げました。『学ぶ組織』の方針・ダイバーシティに対応しており、人事考課とフィードバックによって働き甲斐につながる制度になっていくことを確信しています。



### ■ワクワク⑤

地域と一緒にワクワクできる取り組みも進めます。小学校・中学校での『認知症サポート養成』授業、依頼のあった事業所に出向いて講演を行う『まっこと出前講座』などを通じて、医療・介護・福祉を身近に感じていただきます。こうした取り組みが地域の力となり、『ここで暮らしたい』と思う人が増えていく。そんな好循環を生み出す一助になりたいと考えています。また、医療現場で働く皆さんにもワクワクしてもらおうべく、8/30、日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会でワクワクする特別講演をお願いしています。ぜひご参加ください。

昨年度の振り返りとともに、今年度の抱負として細木病院のワクワクを5つご紹介しました。患者さん、地域の皆さん、職員の皆さんに、新しい細木病院の変化＝進化を感じていただければ幸いです。また、『こんなことができれば面白い！』といったアイデアがあればぜひお聞かせください。皆さんと一緒により良い病院づくりを進めてまいります。今年度も細木病院をどうぞよろしくお願い申し上げます。

細木病院

## ご縁がつなぐ学びの場 生涯大学での健康講座

先日、高知県高坂学園生涯大学 K 組の皆さまを対象に、当院細木信吾院長による「人は血管とともに老いる」をテーマとした出前講座を行いました。貴大学は昭和 57 年の創立以来、“共に学ぶ、友と学ぶ”をモットーに、60 歳以上の方々が健康づくりや生きがいを育む場として活動を続けており、現在は約 640 名が在籍されています。今回は、その中の一組からご依頼をいただき、105 名参加での開催でした。



講義を行う細木院長

講座では、健康寿命を延ばすため、動脈硬化・心不全・認知症の原因となる生活習慣病の予防について、日常生活で気をつけるべきポイントについてお話ししました。特に、適度な運動、減塩を意識した食事、血圧管理、

そして禁煙の重要性を中心に、血管の健康が全身の老いに深く関わることをお伝えしました。参加者の皆さまは、時に大きくうなずきながら熱心にメモを取り、質問も活発に寄せられるなど、学ぶ意欲の高さが印象的でした。

今回のご依頼は、以前に地域の「土曜の永国寺カフェ（認知症カフェ）」で当院長が講話を行ったことがきっかけでした。こうしたご縁が新たな学びの場へとつながり、地域の健康づくりに貢献できたことを大変うれしく感じています。

今後も、地域の皆さまと共に歩み、健康でいきいきとした暮らしを支える活動を続けていきたいと思っております。

(在宅部副部長 廣田 明美)



参加者105名と大盛況の講座



# 細木病院 新採用医師紹介

## 消化器内科部長

こじま こうじ  
**小島 康司**

日本消化器内視鏡学会専門医  
日本消化器病学会専門医  
日本内科学会認定内科医



はじめまして。このたび消化器内科を担当させていただくことになりました小島康司と申します。出身は長野県で高知大学を卒業後、高知赤十字病院で研鑽を積み、こちらに来る前は土佐市民病院で地域医療にも携わってきました。大学時代はダンス部に所属しており、体を動かすことが好きです。現在もサッカー観戦などスポーツを見るのが楽しみの一つです。

これまで胃や大腸の内視鏡検査・治療を中心に幅広い消化器疾患の診療に取り組んできました。特に、胃がんなどの早期発見に役立つ精密な内視鏡検査を専門として

小島医師 外来担当	月	火		水	金
	午前	午前	午後	午前	午前
消化器 内科	○			○	○
内視鏡 検査室		○	○		

おり、「できるだけ苦痛の少ない検査」を大切にしています。検査に不安を感じている方にも安心して受けていただけるよう、声かけや呼吸の工夫なども取り入れながら対応しています。

また、腹痛・便秘・下痢などの症状は身体だけでなくストレスや生活習慣が影響することも少なくありません。そうした“こころと身体つながり”にも目を向けながら、一人ひとりに合った治療と一緒に考えていきたいと思っています。お腹の不調や不安があれば、お気軽にご相談ください。

地域の皆さまに信頼していただけるよう、丁寧な診療を心がけてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

## 整形外科医師

つつみ ひろき  
**堤 大樹**

心電図検定1級



2026年4月1日から細木病院整形外科で勤務させていただくことになりました、堤大樹と申します。福岡県北九州市出身で、令和4年に九州大学を卒業しました。卒業後は、佐賀県の新武雄病院に勤務し、地域医療の現場で4年間多くの患者様の診療に携わり、この度ご縁をいただきまして、細木病院で勤務させていただくこととなりました。前任地では、主に骨折等の外傷を担当しておりました。これまでの診療の中で学んできたことを大切にしながら、皆様に安心していただける医療を提供できるように努めてまいります。

堤医師 外来担当	月	火	水	土
	午前	午前	午前	午前
整形外科	○	○	○	○

整形外科は日常生活の質に直結する分野ですので、患者様一人ひとりの生活背景に寄り添った診療を大切にしたいと考えております。また、丁寧な説明と信頼関係の構築を心がけ、小さな不安にも耳を傾ける姿勢を忘れずに診療にあたらせていただきます。

私生活でのニュースは、喜ばしいことに、この夏に第一子を授かる予定となっております。妻は頑張り屋さんなので少し心配ですが、3人で明るく元気に過ごしていきたいです。父親になる不安もありますが、これからのことで楽しみがいっぱいです。

この1年間は、医師としてだけでなく、1人の人間としても成長しながら、地域に根ざした医療に貢献していきたいと考えております。どうぞよろしく願い申し上げます。





令和8年度、社会医療法人仁生会細木病院グループは、新たに56名の職員が加わりました。4月1日には入社式、翌2日には新採用職員研修が、新館地下1階の高行記念講堂にて執り行われました。

入社式では、細木秀美理事長より歓迎の言葉が述べられ、仁生会の歩みや地域医療への思いが新入職員に向けて語られました。



入社式会場の様子

続く研修では、細木信吾院長から病院理念や診療科の特徴、今後求められる医療人としての姿勢について説明がありました。また、各部署の責任者からは、医療安全、感染対策、接遇・ビジネスマナー、電子カルテの基本操作、災害対策、就業規則、福利厚生など、業務に欠かせない多岐にわたる内容が丁寧に解説されました。

参加した新入職員は、真剣な表情で講義に耳を傾け、重要なポイントを資料に書き込みながら理解を深めていきました。これから始まる医療現場での第一歩に向け、緊張の中にも前向きな意欲が感じられる研修となりました。

仁生会細木病院グループは、これからも職員一同が病院理念にもとづき、地域の皆さまに信頼される医療の提供に努めてまいります。

(人事総務部広報課 安田貴彦)



細木理事長による挨拶

細木病院

## 「四国老人福祉学会第44回大会」そして次年度へ

毎年、四国内で開催されている四国老人福祉学会ですが、2025年度は、令和8年3月7日、徳島県美馬市で開催されました。テーマは「介護業界におけるICT化と生産性向上」で、多くの職種が集まり、これからの医療や介護のあり方について活発な意見交換が行われました。高知県からは、在宅部課長の田邊敬子と、高知市上

街・高知街・小高坂地域包括支援センターの廣田淳也の2名が発表を行いました。

廣田からは、「生活支援コーディネーターによる地域共生社会の実現に向けた取組」として、中学生向けの認知症サポーター養成講座や、大学と連携した認知症カフェの支援など、地域をつなぐ活動について発表しました。

今回の学会報告を通じて、生産性とは単に効率を高めることだけでなく、業務の整理や不安の軽減といった目に見えにくい変化も大切であり、それが働きやすい環境づくりにつながることを実感しました。今後も地域の皆様が安心して暮らせるよう、医療・介護の充実に努めてまいります。

2026年度の開催県は高知県です。当院は本学会の事務局を務めており、学会の締めくくりとして理事である廣井名誉副院長が次年度テーマ「超高齢社会の最前線～ケア・予防・共生の未来へ～」を会場で発表し、徳島から高知へバトンが引き継がれました。高知県大会の詳細はあらためて報告いたします。乞うご期待ください！

(在宅部 課長 田邊敬子  
高知市上街・高知街・小高坂地域包括支援センター 廣田淳也)



学会に参加した田邊(右)と廣田

田邊は、「介護職の精神的安寧を支える多職種連携体制の構築」として、夜間の相談対応や急変時のコミュニケーション、看取り支援などを通じて、介護職員の不安を和らげる取り組みについて、シンポジストとして発表



細木  
病院

## 令和7年度 高知DMAT研修に参加して

高知DMAT研修（高知県災害医療従事者等研修）とは、南海トラフ地震などの大規模災害時に急性期（発災～48時間）の救急医療を行う「高知DMAT（災害派遣医療チーム）」を養成する研修です。日本DMATに準拠したプログラムで、医師・看護師・業務調整員がトリアージ、通信機器操作、病院支援等の実践的な訓練を行います。この度、令和7年度高知DMAT研修に、細木病院から4名の職員が参加しましたので、修了コメントをご紹介します。



（参考）R7年度高知市災害救護訓練の様子

### 看護部 新3病棟

#### 師長 瀬尾 智香子

私は 高知DMAT研修を通じ、南海トラフ地震を見据えた備えの重要性を改めて実感しました。発災時はCSCATTT（災害現場における医療サポートに関する原則）の視点で状況を整理し、自身・スタッフ・患者の安全を守るとともに、救護病院として地域住民を受け入れる役割と使命を再認識しました。

今回の研修を通じて得た知見を踏まえ、平時から備蓄管理、役割分担の明確化、情報共有体制の強化など、実効性のある災害対策を推進していくことが重要であると考えます。

### 看護部 手術室

#### 主任 高野 由美

私は、今回高知DMAT研修に参加し、災害現場における迅速な意思決定と多職種連携の重要性を改めて実感しました。限られた資源の中で最善を尽くすためには、平時からの準備と訓練が不可欠です。

今後は、今回の研修だけでなく災害時医療従事者等研修、地域災害支援ナース育成研修で学んだことを活かし、自部署だけでなく院内での災害訓練や教育に積極的に関わり、実践力の向上と組織全体の対応力強化に貢献していきたいと思いをします。



写真左から、高野由美、瀬尾智香子

### 医療技術部 理学療法室

#### 理学療法士 細木 悠至

貴重な研修会に参加させていただき、ありがとうございました。

災害時の初動を迅速に遂行するために、CSCA（指揮・安全・情報・評価）の考え方の重要性を学びました。個別講義では「業務調整員の役割」として、情報収集の進め方や衛生電話等の通信手段の確保や使用方法についても学ぶことができました。

業務調整員の3K（機敏・機転・心配り）は日々の理学療法士としての働きの上でも重要なことだと思うので、日々の業務でも3Kを意識していきたいと思いました。

### 医療技術部 理学療法室

#### 理学療法士 楯 侑樹

私は今回の高知DMAT研修に参加し、業務調整員の役割の重要性を強く感じました。医療行為だけでなく、情報収集や関係機関との連携、資源の調整など、現場を円滑に動かすために欠かせない存在であると学びました。演習では情報収集の難しさや必要な情報の取捨選択の難しさを実感しました。

今後は災害時に備え、日頃から知識と判断力を高めていきたいです。



写真左から、楯侑樹、細木悠至



## 森に魅かれて

私にとって何よりの癒やしは、森に囲まれて過ごすひとときです。登山のように山頂を目指すのではなく、ただただ木々の中に身を沈め、自然の中に埋もれるようにして静かに時間を過ごす——そんな過ごし方が、今の私にとっては生きがいともいえる大切な時間です。特に新緑の頃では、何事にも代えがたい活力の源になっています。

森に一歩足を踏み入ると、まず足元には落ち葉のじゅうたん。ふかふかとしたその感触を踏みしめながら歩くたびに、心がゆっくりとほどけていくのを感じます。木々の間からこぼれる木洩れ日は、ゆらゆらと揺れながら、まるで語りかけてくるように優しく光を注いでくれます。風が吹けば、枝葉がざわざわと揺れ、どこからか小鳥のさえずりが響いてきます。それはどれも主張しすぎず、ただそこにあるだけなのに、気づけば心が満たされている。そんな自然の時間が、私の疲れた心をそっと抱きしめてくれるのです。



**なぜこんなにも森が好きなのか**——その理由は、おそらく私の原風景にあるのでしょう。私が生まれ育った場所は、山々に囲まれた自然豊かな地域でした。子どものころは、友達と一緒に森の中で基地を作ったり、斜面を滑って遊んだり、気がつけば一日中森で過ごしていました。あの頃は何もなくても楽しくて、時間もお金も関係なく、ただ自然の中にいるだけで冒険があり、自由がありました。

人生の折り返し地点をとうに過ぎた今、気づけば私は、再び森に帰ってきています。あの頃のように木々の間に座り、風の音に耳を傾け、何も考えずに空を見上げる。そんな時間が、自分の中に眠っていた記憶を呼び覚まし、忘れていた感情をそっと蘇らせてくれます。

**「癒やし」とは**、きっと、無理に何かを足すのではなく、ただありのままの自分に戻れる場所や時間のことなのかもしれません。私にとって、それが「森」なのです。

おすすめスポットは、鷲尾山登山道です。特に横浜方面からの登山道は、木々に囲まれてとてもすてきな空間です。

皆さまにも、それぞれの癒やしの場所がきっとあることでしょう。どうか、ご自身の心の声に耳を傾ける時間を、大切にしていだければと思います。

(在宅部副部長 廣田 明美)





令和8(2026)年5月予定			月		火		水		木		金		土	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	
本館 1階	内科	1診	中村寿宏 <small>(糖尿病外来)</small>	上田祐二	中村寿宏 <small>(糖尿病外来)</small>	品原正幸	中川 治	小野寺真智	上田祐二	森下美智子 <small>(リウマチ膠原病)</small>	猪狩俊介	品原正幸	担当医	
		2診	上村千鶴子 <small>うみむら</small>	小野寺真智	小笠原史也 <small>高知大</small>	猪狩俊介	森下美智子	上村千鶴子 <small>うみむら</small> ～16:30	三本直輝 <small>高知大</small>	松本一真 <small>高知大</small>	上村千鶴子 <small>うみむら</small>	前田理沙 <small>高知大</small>	岩崎泰正	
		3診				細木秀美 <small>(第4週)</small> 予約のみ								
	内 視 鏡				上田祐二		小野寺真智							
	循環器内科		予 約 制 ☎088-845-5291	西本美香					新	細木信吾				
	総合診療科			溝渕 俊二										
	整形外科		予 約 制 ☎088-845-5291							高知大 田所伸朗 9:30～			高知大 泉 仁 9:30～	
	小児科		小児科の受付 月・水・木・金は午後5:30まで 火は午後5:00まで	橋詰 稔 13:30～15:00 予約接種 (予約制)		森下祐介・濱田朋弥 <small>高知大</small> (交代) 13:30～15:00 予約接種 (予約制)		橋詰 稔 13:30～15:00 予約接種 (予約制)		橋詰 稔 13:30～15:00 予約接種 (予約制)		橋詰 稔 13:30～15:00 乳児健診 (予約制)		橋詰 稔
	耳鼻咽喉科			高知大学医師				横島悦子	横島悦子	横島悦子 <small>(隔週)</small> 補聴器外来		横島悦子	横島悦子	高知大学医師
	皮膚科			安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美			安井喜美	安井喜美 14:30～ (第3週15:00～)	
精神科		予 約 制 ☎088-845-5291							高知大 森田啓史					
放射線科			岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	
東館 1階	健 診		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	



令和8(2026)年5月予定			月		火		水	木		金		土	
			午前	午後	午前	午後		午前	午後	午前	午後	午前	午後
小児科 / 内科			松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	定休日	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博
整形外科												北岡和雄 <small>(隔週)</small>	

在宅療養支援診療所  
診療科目/内科

〒780-0926 高知市大膳町1-25 2階 予約・お問い合わせ ☎080-2990-1279  
診療時間/9:00～12:30、13:30～17:30 休診日/土、日、祝日

ご存じですか?!

ソーシャルワーカーからのミニ情報

## 知っていますか? ～避難行動要支援制度～



避難行動要支援制度とは、災害時に配慮が必要になるとされる方に対し、災害時の迅速な避難誘導や、安否確認につなげるものです。



避難支援等関係者(地区の民生委員、社会福祉協議会、地域包括支援センター、町内会、消防局、警察等)へ支援が必要な方の情報を登録しておく必要があります。

### (登録対象者)

- ①要介護認定3～5を受けている方
- ②身体障害者手帳1・2級を所持している方
- ③療育手帳Aを所持している方
- ④精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方
- ⑤日常生活において部分解除及び全面介助を要する在

宅難病患者(在宅人工呼吸器、在宅酸素療法、医療的ケア児など)

⑥その他上記以外で支援の必要があり、希望される方まずは登録の申請が必要です。お住まいの市町村から対象者には登録の案内が郵送される場合もあります。

登録することで災害時に支援が受けられることを保証するものではありませんが、登録されることは地域の防災・見守りの意識にもつながります。

詳細については、三愛病院「地域医療連携室」、もしくは、お住まいの地域の「地域包括支援センター」、または、市町村窓口までご相談ください。

(三愛病院 地域医療連携室 ソーシャルワーカー

澤田恵里)



【予約電話】 ☎088-873-3806 (小児科 ☎088-820-6780 / 健康管理センター ☎088-822-7264 / 北館 ☎088-802-3366)

(三愛病院・日高クリニックの外来担当医表は、7ページをご覧ください。)

じんせい令和8年4月号 (No.472)

令和8(2026)年5月予定 ※外来表は変更になる場合があります。			月		火		水		木		金		土		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
本館1階	外科	1診	尾崎信三 (乳癌・甲状腺)		尾崎信三	担当医	中村衣世	上地一平	尾崎信三	担当医	上地一平	担当医	尾崎信三	尾崎信三	
		2診	中村衣世											高知大 中屋美咲 (第2・4週)	
	緩和ケア科 完全予約制 ☎088-873-3806		安藤 徹												
	痛みの外来(ペインクリニック)				細川滋俊						細川滋俊				
整形外科	1診	北岡和雄	山川晴吾 (小児整形外科)	三宮将典	北岡和雄	山川晴吾	担当医	北岡和雄	高知大教授 池内昌彦 予約のみ	三宮将典	北村亜以	北村亜以	高知大 喜安克仁		
	2診	堤 大樹	担当医	堤 大樹	高知大 泉 仁 (第1週)	堤 大樹		山川晴吾	担当医	北村亜以		北村亜以	堤 大樹		
1本館 3階	放射線科		耕崎志乃	耕崎志乃	高知大 松本知博 9:00~12:00	高知大 市木純哉 13:30~16:30	耕崎志乃	耕崎志乃	耕崎志乃	高知大 岡田夏穂 13:30~16:30	耕崎志乃	耕崎志乃	耕崎志乃		
本館2階	総合診療科		矢野博子		新		矢野博子		澤田 努 14:00~		矢野博子				
	一般内科		新 猪谷哲司		松田勇蔵		森下美智子 (リウマチ膠原病) (第1・3・5週)		松田勇蔵		担当医 (2名)				
	循環器内科 <ほそぎハートセンター>		古川敦子	西本隆史	細木信吾	宮地 剛	細木信吾	山本哲史	山本哲史	古川敦子	細木信吾	山本哲史	宮地 剛	宮地 剛	担当医
	心臓リハビリテーション科		岸之上隆雄	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香
	呼吸器内科		白神 実	小林 誠			小林 誠	白神 実	白神 実	小林 誠	白神 実	小林 誠	白神 実		
	消化器内科		小島康司		新		小島康司				小島康司				
	糖尿病・内分泌内科		熊谷千鶴	西岡達矢	高知大教授 西山 充 (甲状腺外来)	西岡達矢	西岡達矢	西岡達矢	西岡達矢 (甲状腺外来)	熊谷千鶴	篠原雅幸	篠原雅幸	熊谷千鶴	熊谷千鶴	
	腎臓内科		猪谷哲司		新		矢島愛治 (泌尿器)		矢島愛治 (泌尿器)						
	新 肥満症外来				篠原雅幸				岸之上隆雄						
	小児科	1診	細川卓利	堂野純孝	堂野純孝	堂野純孝	中岡祐子	堂野純孝	中岡祐子	中岡祐子	細川卓利	細川卓利	堂野純孝	堂野純孝	
		2診	齊藤由実	齊藤由実 ~16:00	藤枝幹也	藤枝幹也	高知大医師	高知大医師	竹内愛那	竹内愛那	竹内愛那	堂野純孝	藤枝幹也	藤枝幹也	
		3診					中岡祐子 4F予約接種		竹内愛那 (小児アレルギー外来) ~15:00		竹内愛那 (小児アレルギー外来) ~15:00		午後予約のみ 堂野純孝 ~14:30		
神経小児科 予約制 ☎088-820-6780		細川卓利						細川卓利				午後のみ診察 細川卓利 ~15:00			
小児専門外来 (低身長・甲状腺等) 予約制 ☎088-820-6780						新井淳一		新井淳一		新井淳一		新井淳一			
小児こころの外来 完全予約制 ☎088-820-6780						中岡祐子				中岡祐子		島崎真弓 中岡祐子			
本館4階	脳神経外科				栗坂昌宏 (検査)		高知大教授等		栗坂昌宏		栗坂昌宏				
	耳鼻咽喉科		兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	榎 敬蔵	榎 敬蔵	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	
	泌尿器科				あしだ 蘆田真吾		あしだ 蘆田真吾						高知大医師		
本館5階	健診・人間ドック (健康管理センター) 完全予約制 ☎088-822-7264		森下延真	松田勇蔵	森下延真		森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真		
	乳がん 子宮がん		中村衣世						中村衣世		尾崎信三		担当医		
本館6階	美容皮膚科 予約制 ☎088-822-7211		三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	※ピーリングを除く再診の 施術(2回目以降)のみ		三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	※問い合わせ ください	
	内視鏡検査室		じょうぶ 常風友梨 (大腸内視鏡)	古賀 仁	弘瀬祥子	新 小島康司	小島康司	弘瀬祥子	矢野有佳里 佐竹朋美	高知大教授 宮地英行	佐竹朋美	新 市川博源	弘瀬祥子	市川博源	
北館1階	歯科/歯科口腔外科 完全予約制 ☎088-802-3366		細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	山本哲也 (口腔外科)不定期	細木弓子	細木弓子			
	こころのセンター 9:00~12:00, 13:00~16:00に こころのセンター 受診相談窓口まで お電話ください。		精神科 心療内科		初診		山田眞子	新 峯瀬正祥 (ストレスケア外来)	吉岡隆興 (もの忘れ外来)	吉岡隆興	峯瀬正祥	山田眞子	峯瀬正祥		
	皮膚科/形成外科		野田理香 ~16:30				船越祥子 11:00~12:00		新 藤戸良子		中垣俊一郎 9:30~12:00		池田光徳		

細木病院4月の接遇テーマ サービス向上委員会

「声かけよう! その一言が 絆生む」